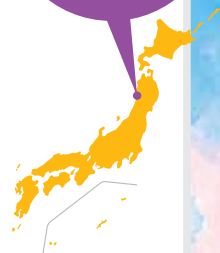


ここが私の
創作フィールド!



F・Hさん
(東京都和光高校出身)

秋田公立美術大学 美術学部 美術学科 アーツ&ルーツ専攻

その土地に暮らし、作ることの価値



この大学を
選んで
良かったこと

「自分にとって『表現』とは何か?」についてずっと探求できたこと、だ
と思っっています。
私は普通科の高校を卒業し、受験対策を始めるまでは自分自身で美術に関
わったことはあまりありませんでした。そんな中、大学に入ってから自
分にとってどういった形で美術に関わっていきたいのか悩める時間があ
りました。そして選んだ専攻に所属して2年間自分自身の表現について、
表現媒体に囚われずに追求していくことができています。
一般的に美術大学では(全ての大学がそうというわけではないですが)受
験の段階で彫刻・絵画・デザインなど、表現媒体を選択しなければいけ
ないことが多いように思います。けれど美術の作品形態はどんどん多
様化し、『表現媒体』を一つ選ぶということもどんどん難しくなっている
ように思います。
そうした中で、枠にとらわれずに時間をかけて自分自身の表現と向き合
えたことが、私にとって秋田公立美術大学に入って一番よかったと思っ
ていることです。

秋田県での生活は
どうですか

冬の雪が辛かったり、当たり前だと思っていたものがなかったり、驚く
こともたくさんありました。でもそのうち当たり前になっていき、今で
は生活の中に溶け込んでいます。4年間楽しく過ごしています。

なぜこの大学を
選んだのですか?

受験する志望校を決める際、色々な大学の卒業制作展を見にいたりし
ていましたが、あまりしっくり来ず私自身が大学に入学して何を学んで
いきたいのか、どのような表現媒体を選べばいいのかわからず悩んでい
ました。そんな時に3年次から専攻が確定し、1・2年の間に考える事が
できる同大学に惹かれました。

大学が管理している地域の空
き家を利用したギャラリーがあり
ます。無料で借りる事ができ、
個展を開催している学生も多い
です。



大学内のサークルで地域のお祭りに参加したり
する事ができます(写真は竿灯祭り)

秋田県の

年平均気温は 12.1℃ (東京は 15.8℃)

年間降雪量は 273cm (東京は 8cm)

沿岸部はそれほど極寒ではなく、
内陸側との気候の違いも大きい。



現在は卒制に向けて休み返上で制作しています。大学院の受験とほぼ同時になってしまい、どちらも今自分にできることを全力でやりきりたいです。

受験生への メッセージ!!

私が受験生だった頃は、自分が何に興味があって、どんなことをしたいのか、よくわかっていませんでした。イライラしたり、周りと比べたりして…。それでも、その時考えられる最大限の選択をして今の大学に進学して本当に良かったと感じています。受験する大学を選ぶことはこれからの4年間を決める行為です。その選択に妥協はしないほうがいいと私は思います。今少しでも迷っている事があるなら一度立ち止まって考え直す事も必要でしょうし、今考えている選択肢以外へ視野を広げてみるのもいいかもしれません。悩みに悩んで納得する事ができれば、その答えはきっと自信に変わります。辛い時期かもしれませんが、頑張ってください。

これからの 楽しみや展望は

もう直ぐ卒業ですが、自分の今後がどうなっても3月はいろんな場所に行ってみたいです。例えば、関東の実家にたどり着くまで東北のいろんな場所を寄り道してみようか。
進路などは現時点では進学しようと考えています。就職などはまだ考えていませんが、4年間学んできたことを少しでも活かせる職業に就きたいです。

一人暮らしは どうですか？

元々両親が共働きで家事などには慣れていたので、一人で全てを管理していくのはとても大変でした。
どこにこだわってどこを妥協していくのか、生活のルーティンを見つけたとしても過ごしやすくなったように思います。

秋田県の 風土や特徴は？

人が住む場所と自然の近さを感じる事が多くなりました。
個人的には大学近くの山でクマの出没情報が出たこと、住宅街でキジやカモシカと遭遇したことが一番驚きました。

人生初の 鹿肉&熊肉!



鹿と熊を大学で解剖する機会があり、新鮮なうちに食べられる部位をとって焼肉にしたり熊汁にしました。



大学近くに秋田で一番大きい雄物川。河原は公園、夏には花火大会もあって年中とママ楽しい川です。